

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	カノアスFC平松本町		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 10日		2026年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	51 (きょうだい児は1通)	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	2026年 1月 13日		2026年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	スタッフから保護者に対する丁寧な説明と情報共有を行い、保護者との共通理解へ繋がっている	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎の時間やモニタリング等の時間を保護者との情報共有の場と意識して丁寧に行っている。 ・スタッフ間でも情報共有を行い、子どもへの理解・支援を多角的に深められるようにミーティングを日々開催している。 ・支援プログラムに沿った個別支援計画と専門的支援実施計画の提示と定期的な見直しを行っている。 ・電話に加えて、保護者とのLINEを活用したきめ細かいやり取りにより、保護者の要望に迅速に対応している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一スタッフと保護者とのやり取りにとどまらずに、合同でサッカー活動を行っている3事業所(平松本町・元今泉・築瀬)のスタッフ間での情報共有を大切にして、子どもに適した共通された支援へ繋がられるように引き続き取り組んでいく。
2	子ども達の活動に合わせた空間の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・気候に合わせたサッカー活動の場所を選定して提供している。また、子どもに合わせたチーム決めとコートの確保を行い、サッカー活動へより取り組みやすい環境を作っている。 ・レクリエーションでは、人数に適した場所の選定を行い、サッカー活動同様に事業所合同で行う機会を作っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活空間として、事業所が子どもにわかりやすく構造化された環境かというところは、やや課題があると考えられる。工夫を凝らして、短時間でより過ごしやすくなるように取り組んでいく必要がある。
3	子どもの様子が伝わりやすい日々の記録	<ul style="list-style-type: none"> ・日々のサッカー活動の記録の媒体を動画としており、文章や会話では伝わり切れない子どもたちの取り組みを残している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動外や動画だけでは伝わりにくい部分は、送迎の時間やモニタリングの時間を使ってお伝えし続ける必要がある。 ・動画は日ごとに出席したご家庭のみに共有しているが、プライバシー・個人情報の面で不安材料があるため、引き続き徹底した対策を取りながら、保護者との信頼関係を築いて動画での記録を継続していけるように留意する。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流機会の少なさ きょうだい支援が行われていないこと	<ul style="list-style-type: none"> ・親子サッカーや地元のサッカーチームとのサッカー教室が定期的に開催されるようになったが、交流の場として工夫する余地があった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・親子サッカーや地元のサッカーチームとのサッカー教室を上手く活用していく。例えば、親子サッカーにとどまらず、ファミリーサッカーと題して家族参加型の場を提供することを検討する。
2	様々な状況下での、災害発生を想定した訓練の実施と周知があまり出来ていない	<ul style="list-style-type: none"> ・活動場所が複数あるが、場所に応じた避難訓練の実施はすべて行っていない。 ・「わからない」の回答が少なくなく、周知不足であると思われる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動場所に応じた避難のシミュレーションと訓練の実施を行っていく。 ・災害伝言ダイヤルを用いた訓練など連絡とお迎えの訓練を検討していく。 ・利用予定表やSNS・HP等を活用した周知を続けていく。
3	個人情報の取り扱いについての安心感	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の取り扱いについて「適切かどうか、どちらともいえない、わからない」という回答があった。特に、日々の記録を動画(YouTubeの限定公開)で発信しているため、個人情報の取り扱いとして一層の注意が求められていると考えられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的なチェック体制の見直しとスタッフ間での共有を行う。年々情報漏洩のリスクが増している現代において、スタッフ一同、個人情報の取扱いに一層の注意を払っていく必要がある。 ・契約や面談などの場では、個人情報の取り扱いについて丁寧な説明を続けていく。